

令和5年度児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

調査日: 令和5年11月10日～20日

公表: 令和6年1月15日(月)

事業所名: くまもと学院・放課後クラブ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
体制環境整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切(基準以上)
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			適切(多目的トイレ・すべて段差なし)
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			適切(職員採用時のPDCAサイクル指導等)
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者等向け評価表の活用
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ公開
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		苦情解決についての第3者委員会を設置
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			確保している(事業所内研修や外部研修の活用)
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児発管を中心に全職員で作成
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントシートを使用
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児発管を中心に全職員での取組
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			児発管を中心に全職員で工夫改善
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別課題に応じて児発管を中心に全職員で検討・設定
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別課題に応じて児発管を中心に全職員で検討・作成
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			事前ミーティングで個別課題を確認し支援
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			事後ミーティングで今後の対応を検討し課題等を共有
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を基本に児発管等で確認し検証・改善
関係機関や保護者との連携関係	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月毎の見直しを実施
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			ガイドラインを基本に利用者の実態に応じて支援
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管を中心に対応
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			適宜訪問や電話等で都度連絡
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			(現在必要な利用者はいない)
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			適宜訪問や電話等で都度連絡
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			適宜訪問や電話等で都度連絡
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			適宜訪問や電話等で都度連絡
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			フリースクールの子どもたちとの交流
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域の各部会で委員として活動
保護者への説明責任等	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか、	○			適切に対応(連絡簿、送迎時等で共通理解促進)
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			適切に対応(連絡簿、送迎時等で共通理解促進)
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時や利用開始時に丁寧に説明
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			適切に対応(連絡簿、送迎時等で助言・支援)
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			昨年より保護者会を開催している。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			適切に対応(現時点まで苦情はない)
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	○			毎月発行の通信(予定表)で県広報や諸注意等を発信
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			ミーティング等で都度徹底
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個に応じて適切に対応
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域行事への参加を通じた地域交流を企画している。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			同マニュアルを作成し職員・保護者に周知
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			計画により実施
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			適切に対応(各種研修参加と組織内研修)
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			適切に対応(現在まで拘束を必要とするケースはない)
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			適切に対応(契約時等で聞き取り)
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	○			ミーティング等で共有

令和5年度【保護者向け】児童発達支援評価表(公表)

調査日: 令和5年11月10日～20日

公表: 令和6年1月10日(水)

事業所名: くまもと学院・放課後クラブ 保護者等数(児童数)3人 回収数3人 割合100%

			はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	3			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	3			
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1	2		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	3			
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	2		
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	3			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	3			